

わくわく

6月号

ホームページも
みてね！

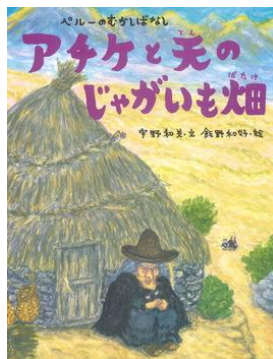


本だな

1 2 3 年



えほん



E『アチケと天のじゃがいも畑』

ペルーのむかしばなし 宇野和美／文 飯野和好／絵 BL 出版

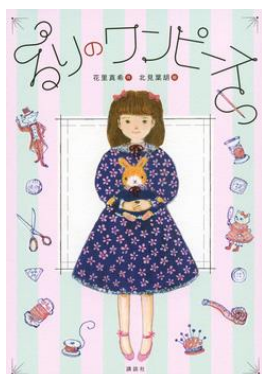
あるところに、親のいないきょうだいがいました。おなかをすかせたふたりは、「アチケ」というおばあさんに出会います。アチケはふたりを食事にあそびますが、実はアチケは、子どもをおそろおそろしいまじよだったのです。第1がアチケにおそろえようになり、ふたりはにげだしました。アチケはふたりをしつこく追いかけます。

K913『犬のふくびき』

木内南緒／作 よしむらめぐ／絵 岩崎書店

公園に行くとき、孝太は知らない男の子から声をかけられました。男の子の名前は、ロン。孝太のペットと同じ名前です。ロンは犬から人間になったと言いました。孝太がしんじられないでいると、ロンは「犬のふくびきけん」を見せてくれます。それは、あたると人間になれる犬の町のふくびきでした。

ものがたり



K913『るりのワンピース』

花里真希／作 北見葉胡／絵 講談社

るりは、ワンピースをさがすためにデパートへ行きました。ところが、エレベーターに乗るときつねのしんし服売り場や、みけねこのくつ売り場に落ちてしまいます。なんとか子ども服売り場にたどり着いたるりは、同じくらいの年の女の子に会いました。女の子は、るりのためにワンピースを作ると言います。

ものがたり

E『シロツメクサはともだち』

鈴木純／著 ブロンズ新社

まんまるな白い花でおなじみのシロツメクサ。実は、細長い小さな花が集まって、まんまるになっているって知っていましたか？ 小さな花や、葉っぱのもようや形をかんさつすると、今まで知らなかったシロツメクサのひみつが見えてきますよ。

ちしきのほん

シロツメクサはともだち



としょかんのまどぐちには、くみたてると本になる「わくわく本だな」もあるよ。

ホームページもみてね！〈編集・発行〉 富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200

わくわく

6月号

本だな

4 5 6 年

ホームページも
みてね！



物語

K913 『^{つくえ}机の下のウサギチ』

岡田淳／作 偕成社

ある日、一平がおじいちゃんの^{しょさい}書斎の机の下にもぐりこむと、いつのまにか広い草原に出ました。そこには大きなウサギがいて、一平に「おそかったじゃないか」とおこるのです。ウサギは何年^{すわ}も座って待っていたせいで、「はねる力」を^{まじょ}魔女に取られてしまったと言いました。ウサギがあんまりおこるので、一平はいっしょにはねる力を取りもどしに行こうとさそいます。



物語

K913 『ともだち』

椰月美智子／作 小学館

ジュンは小学6年生です。^{なかよ}仲良しの友だちはスカイ、シン、レオン、ルイ、ミナ。^{こせいやた}個性豊かな仲間たちと^す過ごす^{さいご}最後の1年に、^{だいじ}大事事件が起こります。シンのお父さんが^{せつとう}窃盗事件の犯人と^{はん}疑われ、警察に連れていかれてしまったのです。いつも元気で面白いシンは、人が変わったように^{しず}静かになってしまいました。ジュンはシンのお父さんの^{むじつ}無実を^{しょうめい}証明するため、仲間と聞きこみを始めます。



ちしきの本

E 『^{しきかく}いろ・いろ 色覚と進化のひみつ』

川端裕人／作 中垣ゆたか／絵 講談社

赤色と聞くと、みなさんはどんな色を^{そうぞう}想像しますか？ 実は一人ひとり見え方がちがうのです。赤と緑がちがう色に見える人もいれば、同じように見える人もいます。動物や^{こんちゅう}昆虫、^{ねんれい}年齢でも見え方はちがいます。いろいろな色の見え方を^{たいけん}体験してみましょう。



図書館のまどぐちには、くみたてると本になる「わくわく本だな」もあるよ。

ホームページもみてね！〈編集・発行〉富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200